

記者提供資料 (2023年8月9日)

環境局自然環境課 岡田、野坂 078-595-6216 (内線 955-3722)

危機管理室 上月、近藤 078-322-6237 (内線 902-9725)

港湾局海岸防災課 森本、一色 078-595-6325 (内線 951-5558)

ポートアイランドのコンテナヤードで確認された ヒアリへの対応

〈環境省、兵庫県同時発表〉

2023年8月7日(月)にポートアイランドのコンテナヤードで確認されたアリについて、専門家による種名の判別の結果、要緊急対処特定外来生物※のヒアリ(*Solenopsis invicta*)であることが確認されましたので、お知らせします。

本件は、環境省が毎年実施している定期的な全国港湾調査において、ヒアリの働きアリ 5,000 個体以上が当該地に存在すると推計されたものです。

2017年6月の国内初確認以降、これまでのヒアリの確認事例は2023年8月9日(水)現在で、今回事例を含め18都道府県、計106事例です(今年度14事例目)。

神戸市では、2017年6月の国内初確認以降、2事例目になります。なお、ヒアリが確認された場所は、一般の方は立ち入ることができないエリアです。また、本件に関して人的被害はありません。

※特定外来生物のうち、まん延した場合には著しく重大な影響を与えるおそれがあるものについては、「要緊急対処特定外来生物」に指定されており、当該生物の早期発見・拡散防止のための、物品、土地、施設等の検査、移動制限・禁止、消毒・廃棄など制度が設けられています。

1. 経緯

8/7(月) 環境省が実施する全国港湾調査のポートアイランドでの調査において、ヒアリと疑わしいアリが舗装の継ぎ目から出入りしていることを調査事業者が確認。環境省・兵庫県・神戸市・港湾事業者で緊急調査を実施。確認場所周辺に殺虫剤入りの餌(ベイト剤)を設置の上、専門機関に種名の判別を依頼

8/8(火) 環境省から依頼を受けた専門機関が、当該アリについてヒアリであることを確認。環境省・神戸市・専門家・港湾事業者で現地調査を実施。新たにベイト剤を設置

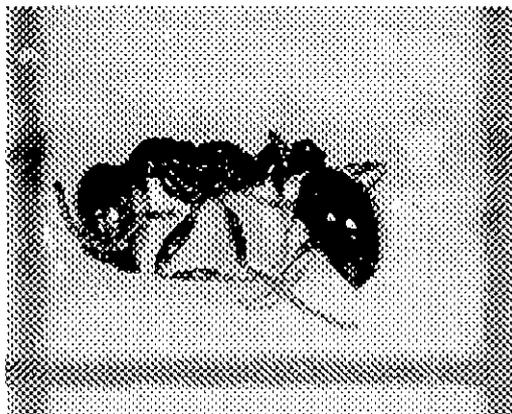
2. 今回確認されたヒアリについて

確認されたアリは、ヒアリの働きアリのみで女王アリや翅アリは確認されていません。

3. 今後の対応

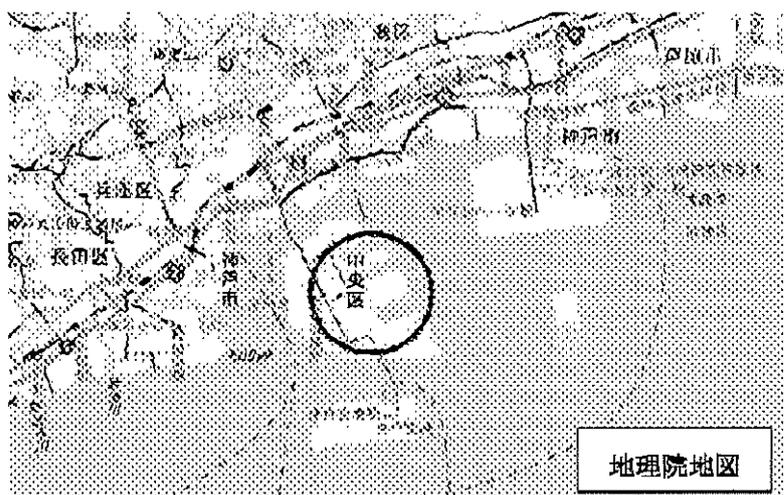
引き続き、コンテナヤード等における定期的な生息調査を実施するとともに、今回の発見場所においては目視やトラップによる調査及び防除を環境省、兵庫県等と協力して実施し、定着防止の取組を進めます。

4. 今回確認されたヒアリ



(情報提供：環境省)

5. 今回ヒアリが発見された場所



6. 疑わしいアリの発見時の対応について

疑わしいアリを発見された方は、以下に留意するようお願いいたします。

<事業者の場合>

コンテナの開封時等にヒアリやアカカミアリを含むヒアリ類と疑わしいアリを発見した場合、まずは刺激を避け、コンテナのどの箇所にどの程度の生きたアリがいるか等、状況を確認する。

アリが少数しかおらず、密閉されたコンテナや積荷内等で逃げ出すおそれのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除を実施。その上で、環境省地方環境事務所等に速やかに連絡し、取扱いについて相談を行う。

多数の生きたアリの集団がいる（と予想される）場合は、コンテナ等の扉を閉めて、逃げ出さないよう静置。その上で、環境省地方環境事務所等に速やかに連絡し、取扱いについて相談を行う。コンテナ等の外で確認された場合についても同様。可能であれば、強粘着の布ガムテープ等でコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないような対応を行う。

詳細については、2023年6月に施行された「ヒアリ類に係る対処指針」及び「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver. 4.0」のP20～P27を参照ください。